

平成30年度 第1回 松野町まちづくり委員会会議録

日時：平成30年12月6日（木）13時30分～16時00分

場所：松野町山村開発町民センター 1階研修室

【委員（出席者）】

氏名	出欠	氏名	出欠	氏名	出欠
井上六廣	○	中森京司	○	岡正司	○
平野耕右	○	山崎人師	○	矢野千津	○
山田史郎	○	瀧本精二	○	毛利正幸	○
毛利達晴	○	加藤勝恵	欠	山下智恵	○
須田正文	○	上田昌彦	欠	川村智子	欠
濱田章二	○	谷清	○	—	—
岡田春喜	○	奥野要助	欠	—	—

～ 次 第 ～

1 開 会

2 あいさつ

3 協議事項

(1) 新庁舎建設基本計画（案）について

(2) まち・ひと・しごと創生総合戦略の検証について

(3) その他

4 閉 会

新庁舎建設基本計画（案）に対する意見等

1 新庁舎建設の基本理念について〔基本計画（案）：6P〕

意見なし

2 新庁舎建設の基本方針と新庁舎の機能について〔基本計画（案）：6～15P〕

委員	現在、町民センターでは、成人式や駅伝大会の開会式等が大会議室で行われている。町民センターを解体するとしているが、新庁舎には、その代替的な機能を有した会議室を整備されたい。
事務局	新庁舎建設の目的の一つとして、機能の集約を掲げており、新庁舎には、公民館機能を集約する計画としている。その中で、式典等が行える大会議室については、議会閉会中における議場の有効活用により対応したいと考えている。 大会議室の収容人数や面積等は、基本設計において具体的な検討を行う予定としているが、式典や各種大会の開会式等にも利用できる広さを確保したいと考えている。
委員	町民センターにある調理室は、新庁舎にも整備する予定か。みんなが気軽に利用できる調理室が欲しい。
事務局	調理室は、災害対応も考慮し、防災拠点施設に整備する計画としている。今後、保健センターやふれあい交流館にある調理室の有効利用、相互活用等を含め、規模を精査したい。また、調理室は、気軽に利用できるような運用を検討したい。
委員	新庁舎は2階という計画だが、エレベーターは設置するのか。
事務局	バリアフリーに配慮した庁舎とするために、エレベーターは設置する計画としている。また、通路も狭いため、車いすでも十分通れるような広さとしたい。
委員	来庁者用のトイレがないので不便である。
事務局	現庁舎には、来庁者用のトイレが無いということで、御不便をお掛けしている。アンケート調査においても、トイレについては、利用しにくいなどの意見が多数寄せられているので、新庁舎には、利用しやすい位置に来庁者用トイレと多目的トイレを整備させていただく。
委員	交流スペースは、いくつかのサークルも一緒に、広く使用することができるようになるのか。
事務局	交流スペースは、図書コーナーや学習スペースも含め、一体

委員	<p>的に活用できるようにしたいと考えている。今後、いくつかのサークルが同時に利用することなどを想定したスペースとすることも検討したい。</p> <p>交流スペースの使用制限はあるのか。個人でも自由に利用できるようになるのか。会議室にはプロジェクターを設置して、自由に使用できるようにしてもらいたい。</p>
事務局	<p>交流スペースは、可能な限り制限を設けない予定としている。ただし、利用者が多い場合など、必要があるときは、制限を設けさせていただくこともあるかもしれないが、現時点では、誰でも自由に利用できるようにしたいと考えている。</p> <p>なお、会議室は利用申請をしていただく想定としている。</p> <p>また、視察に行くと、会議室にプロジェクターを備え付けている事例も多く見受けられるので、利便性向上のため、是非、この件については、設置する方向で検討したい。</p>
委員	<p>町産品の活用とあるが、木を伐採する人手はあるのか。床は圧縮材でないといけなが加工所は県内には無い。高知県でも県内に木材の加工所がなく、県外に加工を依頼し、結果、費用が増大したと聞いている。西予市庁舎も同様である。また、三間の保育園は木造だが、建設2年目で木が曲がったりして管理が大変であると聞いている。</p>
事務局	<p>町産材の活用となると、委員さんが言われるような課題がある。町産材以外を購入する方が費用面では安く済むが、可能な限り町内の木材を利用したいと考えている。仮に加工を県外に依頼することになっても積極的に町産材を活用したいと考えている。農林振興課とも協議しているが、可能な限りコストを抑えながら、林業に携わる方の所得向上に繋げることができるような手法を検討していきたい。</p>
委員	<p>水害について、今までは何十年に一度と言われてきたが、毎年くることがあるかもしれない。今後起こる災害において、対策を考える必要がある。最低限の被害に抑えて欲しい。</p>
事務局	<p>基本計画（案）の7ページに記載しているように、新庁舎には水害対策を施し、施設機能を維持できるようにするが、大規模な水害に関しては、避難所として機能しないということも考えられる。今回のような水害が起こった場合は、はじめから西小学校や中学校などの高台に避難所を設ける対応としたい。今後、ハード・ソフト両面で対策を検討していきたい。</p>

3 新庁舎の位置について〔基本計画（案）：16～18P〕

委員	新庁舎の建設は、確定しているのか。地元で意見がでたが、例えば小学校を活用することなどは考えていないのか。また、それを選択しなかった理由を聞いておきたい。
事務局	新庁舎の建設を決定した主な理由は、現庁舎は耐震性が不足していると診断されたことから、災害対策の拠点施設としての機能が果たせないとの判断によるものである。耐震性の不足を解決するためには、耐震補強工事をすれば費用的にも安くできるが、耐震補強では、現庁舎が抱える狭あい化やバリアフリーへの対応不足等をはじめとする様々な課題を解決することができず、また、大規模改修を行ったとしても、耐用年数の50年を既に超えた建物であることから、大幅な耐用年数の延長が見込めないため、今回は改修ではなく、建て替えるという判断になったものである。 既存の公共施設を活用することも考えられるが、例えば学校の活用になると、大規模改修や代替施設の整備が必要となり、また、高台にあるため通常時の利便性も低下するなどの問題が起り得る可能性もある。そして、現庁舎の場所に何もなくなったとき、その利活用も考慮しなくてはならないなど、総合的に考えると、新庁舎をこの場所に建設することが最適であるとの結論に至ったところである。
委員	庁舎のみ嵩上げをするのか。駐車場は嵩上げしなくても良いと思う。
事務局	現時点では、敷地全体を嵩上げすると、道路が低くなるなど、周辺への影響が懸念されるため、庁舎のみを嵩上げする想定としているが、今後、設計段階で精査したい。なお、駐車場については、災害時の防災広場としても活用したいと考えている。

4 新庁舎の規模について〔基本計画（案）：19～24P〕

意見なし

5 新庁舎の構造について〔基本計画（案）：24～27P〕

委員	町産品の活用のところ、松野町の林業が衰退しているため、是非、町の木材を利用し、木造にしてもらいたい。
事務局	積極的に町産材は活用したいと考えている。町長からも、そのような指示を受けている。ただし、建物の構造について、基本計

委員	<p>画では、木造にする、RC造にするという明確な記載はしていない。7月の豪雨を受け、水害対策を考えたときに、果たして木造で良いのか、水害対応を考え、設備関係をすべて2階以上に配置する計画としているため、躯体が木造で大丈夫なのかということも検討していきたい。構造について、最終的には、設計会社の提案を受けて決定したいと考えている。仮にRC造になったとしても、木質化を積極的に行い、木を感じられる庁舎としたい。</p>
事務局	<p>町のために木材を活用するということは良く分かるが、耐用年数を考えると木造では少し不安が残る。</p> <p>視察した庁舎は、木造ではなかったが、内装に木材を利用しており、明るい雰囲気もあって良かった。外に木の階段があったが、視察に行った時が雨だったこともあり、滑りそうで危険に感じた。内装に木を感じられる庁舎としてもらいたい。ただ、すべて木造はどうかという風を感じた。</p> <p>構造について、視察した庁舎では、木造とRC造を併用しているところもある。適材適所で使い分けをしながら木材は取り入れたいと考えている。今後も引き続き調査・研究し、構造を決定していきたい。</p>

6 事業費と財源について〔基本計画（案）：28～29P〕

意見なし

7 事業の手法について〔基本計画（案）：30～31P〕

意見なし

8 建設スケジュールについて〔基本計画（案）：32P〕

意見なし

9 その他

委員	<p>近所に住んでいるため、解体工事等の防音対策をどのように考えているか聞きたい。</p>
事務局	<p>解体・建設工事の際に、すべて防音するということは難しいかもしれないが、建設業者と十分に協議を行い、できる限りの対策を行うようにしたいと考えている。工事が始まる前に、近隣住民の方に対して、工事の概要、対策も含めた説明を行いたい。</p>

委員	<p>庁舎の視察に行って感じたことは、太陽光や自然光など、まわり景観を上手く利用されていた。松野町は、「森の国」ということなので、自然を感じられるような庁舎にしてもらいたい。また、町民の方が用事が無くても来られる場所にして欲しい。</p>
委員	<p>新庁舎の建設とあわせ、松丸地区だけでも下水道を整備してはどうか。まちづくりということでも考えてもらいたい。</p>
事務局	<p>以前、下水道の計画があったが、各家庭では合併処理浄化槽を導入されたいということになった。下水道は維持管理が難しい。数年前の計画で、松野町は今のところ合併処理浄化槽での対応ということで舵を切ったところということを報告させていただく。</p>
委員	<p>J Aの跡地はどうするのか。</p>
事務局	<p>現時点における農協の方針では、事務所は取壊し、その跡地は、駐車場、若しくはイベントスペースとして活用する予定としている。また、できれば役場職員の駐車場としても活用させていただきたいと考えている。Aコープは、現行どおり存続するとのことである。</p>